

第28回日本死の臨床研究会年次大会 ミニワークショップ

STAS 日本語版を用いたクリニカル・オーディット：毎日のケアを見直すための演習と講義

つくば国際会議場 D会場 小会議室 405

平成16年11月28日(日)

プログラム

12:00~12:05	挨拶	志真泰夫
12:05~12:20	STAS 作成の背景と開発過程および日本語版について	的場和子
12:20~12:30	STAS 日本語版の使い方	阿部まゆみ
12:30~12:40	スコアリング方法の説明	笹原朋代
12:40~12:50	STAS 日本語版に関するQ & A	宮下光令
12:50~13:00	一般病棟での利用経験	中島信久
13:00~13:25	仮想症例検討グループワーク	
13:25~13:45	解説ならびにQ & A	木澤義之
13:45~14:00	全体質疑応答	河 正子

ミニワークショップ協力者

阿部まゆみ(広島県立病院緩和ケア支援センター)

木澤義之(筑波大学臨床医学系)

河 正子(東京大学成人看護学/ターミナルケア看護学)

笹原朋代(東京大学成人看護学/ターミナルケア看護学)

志真泰夫(筑波メディカルセンター病院緩和医療科)

田村恵子(淀川キリスト教病院ホスピス)

中島信久(札幌社会保険総合病院外科)

的場和子(亀田総合病院緩和ケア室)

丸口ミサエ(国立看護大学校成人看護学)

宮下光令(東京大学成人看護学/ターミナルケア看護学)



STAS 日本語版のホームページ

<http://plaza.umin.ac.jp/~stas/>